

# 2023（令和5）年度 懇談会

富士吉田市立看護専門学校



本校は、学則 32 条に基づき教育の充実を図り学校の目的及び社会的使命を達成するため学校における教育活動の状況について自ら点検及び評価しています。これに基づき学校評価の一環として懇談会を開催しています。その結果を以下のとおりに報告します。

## 懇談会の実施概要

日時：2024（令和6）年2月7日（水）14:40～15:40

場所：講堂

参加者：教職員 14 名、学生 107 名（欠席 9 名）

内容：調査結果をふまえた意見交換

より良い学校にするための学生の取り組み



## 懇談会での主な意見交換

項目	意見等
防災訓練参加について	<p><b>学校側</b>：3年生の防災訓練の参加・学習発表は、参加市民から高い評価をいただいた。本校を知ってもらう良い機会であり、地域の方々と一緒に出来ることを考えられたことは成長にもつながった。市民の皆様へも貢献できたと思う。</p> <p><b>学生側</b>：災害看護の授業の中での参加となったが、勉強したことを地域のみなさんに伝えられたことは、自分たちとしても良かった。地域のみなさんからのフィードバックも学びに繋がる。</p>
実習物品について	<p><b>学生側</b>：領域別実習の物品が不足した際、実習場所によっては他のグループからもらえず、グループ差があった。また、手袋のS・Lサイズなどが余っていた。</p> <p><b>教員側</b>：都内の学校では、毎年10万円以上の実習費徴収がある。本校ではその点も安いですが、実習費を上げれば十分な物品が配布できると思う。手袋のサイズに関しては、各学生のサイズを確認し購入・配布をしている。ケアの頻度によるものもある。</p> <p><b>学生側</b>：実習費を上げるのではなく、不足分は自己購入で良い。</p>
テストの一時返却について	<p><b>学生側</b>：試験の振り返りをするため、一時返却を希望。</p> <p><b>学校側</b>：外部講師によっては一時返却不可の科目もあるため、一律に返却はできない。試験終了後に、振り返りの時間を取っている。その時間を活用してほしい。科目としてはどの科目を希望するか？</p> <p><b>学生側</b>：1年生（解剖学・生理学）・2年生（病態学）・3年生（関係法規）</p>
講義等について	<p><b>学生側</b>：①授業後に何かあるときは前もって知りたい。放課後の予定もあり、参加が難しいこともある。 ②課題提示は、口頭ではなく、紙面で提示してほしい。</p> <p><b>学校側</b>：連絡事項など、直前に決まることもある。しかし、何をするか目的と予定時間など明示していく。課題提示は、基本的には紙面で提示しているが？</p> <p><b>学生側</b>：（1年生）授業内で提出期限や内容の変更があると、課題が重なっているときなど忘れてしまう。 （3年生）課題の口頭指示は手帳に書き込むなど、重複時にもやってきた。管理していくことも、今後多重課題をこなしていく看護師としても必要なスキルなので、やっていくことも必要。</p>
学校生活について	<p><b>自治会</b>：学校祭で学校紹介ブースをつくり、地域の方、特に中高生に在学生の声を届けたい。</p> <p><b>学生側</b>：（3年生）3年ぶりに外部の方を呼ぶことができた。休日に開催することで学校を外部の方に知ってもらう機会となる。</p> <p><b>学生側</b>：（1年生）教室の掃除機の吸い込みが悪い、新規購入できないか？ （3年生）環境委員が管理している。昨年度の卒業生が記念品として購入してくれたもの。→後日、内部に埃がたまっていたことがわかり、改善できている。</p>

\*上記以外も、たくさんの意見交換がありました。

\*懇談会を通し、一人一人が「自分が学校のために何ができるか」「こうすれば、もっと学校が良くなるのではないか」などを考えていくことが必要で、今後も教職員と学生間のより良い信頼関係を構築していきたい。